

5部

オンデマンド・
スクーリングのご案内



【重要】「TFUオンデマンド」システム更新およびサーバー変更によるシステム停止について

下記の日程で「TFUオンデマンド」のシステム更新およびサーバー変更ため、「TFUオンデマンド」が利用できません。皆さまにはご不便おかけしますが、ご了承のうえオンデマンド・スクーリングをお申込みください。(システム更新に関する詳細は、6部 ご案内を参照願います)

【利用停止期間】

2019年3月5日(火) 正午 ~ 2019年3月10日(日) 正午

下記の日程でオンデマンド・スクーリング17~18を開講します。

受講にあたっては、通信教育部ホームページ下部にある、紫色の【学生専用 TFUオンデマンド】より【「TFUオンデマンド」利用マニュアル】を必ずご参照ください。

●オンデマンド・スクーリング 17~18期

<表1>

期	入学年度別 対象学生 (注1)	科目名	申込締切	受講開始	受講料 納入期限	スクーリング 試験提出締切 (正午)	別レポート 解答期限 (注2)	受講料
17 (注5)	2012~	精神保健福祉の制度(注3)	1 / 6	1 / 17	1 / 27	2 / 15	2 / 25	5,000円
	~2011	精神保健福祉論Ⅲ(注3)						5,000円
	~2017	社会心理学					5,000円	
	2018~	社会・集団・家族心理学A					5,000円	
	全学生	障害者福祉論				10,000円		
	2009~	社会調査の基礎				2 / 22	3 / 4	5,000円
	~2008	社会福祉援助技術論Ⅱ						5,000円
	~2017	学習心理学					5,000円	
2018~	学習・言語心理学	5,000円						

18	全学生	統計情報を見る眼 (注3)	1 / 20	1 / 31	2 / 10	3 / 29	4 / 8	5,000円
	2009～	高齢者福祉論 (注4)						5,000円
	2009～	社会福祉援助技術総論						10,000円
	～2017	心理学概論						10,000円
	2018～	心理学概論 A・B						10,000円

(注1) 入学年度により受講できる科目が異なります。

(注2) Web別レポートの受付・成績登録は、解答期限翌日以降5日以内に行います。

(注3) 資料は受講開始日以降、ご自身でダウンロードしていただきます。

(注4) 資料の一部は受講開始日以降、ご自身でダウンロードしていただきます。

(注5) 3月卒業希望者は、卒業判定に影響する可能性があるため、オンデマンド17以降の受講は推奨しません。

【申込・受講にあたって】

申込締切日以降に受付手続きを行います。なお、必要事項はメールで連絡しますので、受講期間中はこまめにご確認ください。

【申込方法】

「TFUオンデマンド」(<http://www3.netrecorder.jp/tfu>) より。

※同一期に複数科目の申込みができます。

※初めて受講する方は、「デモ版オンデマンド」の完了および「デモ版オンデマンド」コンテンツ内の掲示板への発言が必要です。なお、再入学した場合も改めて必要となります。

※申込完了後、翌日までに申込受付メール（自動送信）が届かない場合は、登録メールアドレスや受信設定に誤りがある可能性がありますので、必ずご確認ください。

【受講にあたっての送付・連絡物】

送付・連絡物	通知方法	留意点
受講料納入 依頼書	郵送	申込締切後1週間以内に届かない場合は、至急お申し出ください。

試験要領	受講開始日以降「TFUオンデマンド」上から自身でダウンロード	受講科目のコンテンツ内より自身でダウンロードし、必ず内容（スクーリング試験課題や留意事項等）を確認してから受講してください。
講義資料 （資料のある科目のみ）	受講開始日以降「TFUオンデマンド」上から自身でダウンロード（一部科目は郵送）	郵送の場合は、ダウンロードした「試験要領」に記載があります。受講開始日までに届かない場合は、至急ご連絡ください。
受講開始連絡	「TFUオンデマンド」上の「お知らせ」および一括送信メール	受講開始日までに届くことをご確認ください（メールが届いていない方はご自身の受信設定をご確認ください）。

【スクーリング試験結果】

郵送による通知はありません。スクーリング試験締切から1カ月程度で「Web履修状況票」上に表示されます。

●第2次申込みのご案内

<表1>でご案内の科目について、期ごとに第2次申込みを設けます。申込みにあたっては、下記を必ずご確認ください。

期	申込締切	受講開始 ＋ 受講料納入期限
17	1 / 23	2 / 2
18	2 / 6	2 / 16

【申込方法】

申込締切日までにオンデマンド係あてにメール（下記参照）。

- ・ 申込先メールアドレス：uod@tfu-mail.tfu.ac.jp
- ・ メールタイトル：「オンデマンド第2次申込み希望」
- ・ メール本文：学籍番号、氏名、申込希望期・希望科目

【留意事項】

- ・ 申込みにあたり、不備があった場合は受講不許可となります。
- ・ <表1>の申込締切日より1日でも遅れた場合は、第2次申込みの対象となります。
- ・ 第2次申込みは各期1回のみの受付とします。期ごとにそれぞれお申込みください。
- ・ 受付手続きは、申込締切日翌日以降に行います。
- ・ スクーリング試験提出締切日は、第2次申込みの場合であっても、正規申込み<表1>のとおりです。
- ・ 受講料納入期限や、スクーリング試験提出締切日の延長はありません。

スクーリング・アンケートより(4)

アンケートより、スクーリングの感想を抜粋しました。

●精神保健学 近田 真美子

- ・精神科医療の現場から、法と倫理と臨床をどのように考え、人権を守っていくのかのお話に強く心を揺り動かされました。実践の場で考えていきたいと思えます。
- ・精神医療の側面で患者やクライアントを捉えたときに、今まで勉強してきたカウンセリング知識や技術だけでは、対応しきれない倫理や権利などの問題があると思った。

●精神保健福祉援助技術各論 那須 裕悌

- ・ご自身のP SWとしての経験から要点をまとめた講義は、専門職としてのあり方を教わりました。グループワークを通して顔の見える関係づくりができ、実践を通して技術を身につけることもできましたので、この経験をふまえて少しでも地域で活躍するP SWをめざしたいと思います。
- ・ソーシャルワークを行ううえでの援助技術などの知識を基に、実践を想定した演習を行い、いざ実践してみると、声が小さくなる、視線が下に向くなどうまくはいかなかったが、そのような経験ができ、すごく勉強になりました。また、皆さんとの交流を通して、学習に対する不安についても話すことができ、とてもいい経験になった。

●精神保健福祉の制度（精神保健福祉論Ⅲ） 菅原 好秀

- ・成年後見制度及び更生保護の制度についてとても理解が深まった。特に法律の分野から各制度についての説明はとてもわかりやすく、途中の雑談はおもしろかった。初めてのスクーリングでしたがとてもよかったです。
- ・精神保健福祉に関連する法制度が、私達の身近なところでも存在しており、それと関連づけて考えることができた。今後も報道番組やテレビ等で話題として出てきたときに、考察し学びを深めていきたい。

●心理学実験ⅠA・B 佐藤 俊人

- ・「全体的平均的な傾向が心理学の理論であるが、そのまま個人にあてはまるものではない」という先生の言葉が印象に残った。知識や理論は大切だが、最も重要なのは「その人」を理解することではないかと思った。
- ・レポートの書き方がなんとなくわかってきました。実験したことによって興味意欲が深まりました。この感覚を忘れないようにレポートや勉強がんばりたいです。